

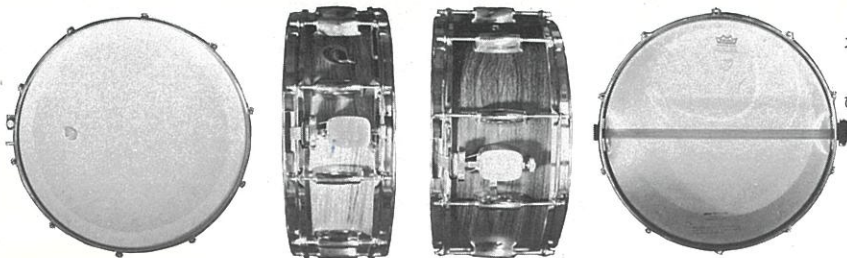
昭和54年4月1日発行

J.P.C



No. 7

初入荷 ヒンガー スネア・ドラム (石川晶氏愛用)



サイズ：5"×14" (SD-5)
6½"×14" (SD-6)
カラー：ローズウッド、チーク、
ブラック、ホワイト、クローム
ひびき線：スチール線にナイロンを
かぶせた特製品。

特製 スネア・ヘッド(SDBH)

プラスチック・ヘッドが開発された当初より、
ドラマーを悩ませてきた問題を解消する画期的な
ヘッド。ヘッドのまわりにもう1枚帯状の薄
いヘッドが巻いてある。これは高い倍音を減少
する効果を持つため、すばやい、乾いた感応が
得られる。コンサート用最高級ドラムヘッド。



スペース・トーン スネア・ドラム(SNST)

最新のデザイン、パワフルで
センシティブなサウンド
サイズ：密閉状態 14"×6½"
開放状態 14"×8"
カラー：ブラック、ホワイト
クラシック音楽だけで
なく、ビリー・コブハ
ムを初めとしてジャズ、
ロックの分野でも大好
評。(表紙写真)

シンバル・アドバイス——パイステの巻——

サウンド・クリエイション

●ダークライト・

パイステに生まれた新しい音色の一つの典
型といえるタイプで、低くうなるような音
の波の中にエネルギーで確かな手こたえ
のピークが伝わってきます。ベルサウンドは
透明感にあふれ、スティックのショルダーで
ショートアクセントをする場合に効果的です。
622D……56cm(22")……¥8,000
620D……51cm(20")……¥65,000

●ベル・ライド

ベルサウンドの効果が最も優れたタイプ。
のべのあるライドサウンドが楽しめます。
620B……51cm(20")……¥65,000

●ブライト・ミディアム

名前の通り、明るいミディアムピッチのシン
バルで、ライドシンバルとしては繊細な
タッチが、クラッシュシンバルとしてはあ
かるくクリアなサウンドが特徴です。
620BM……51cm(20")……¥65,000
618BM……46cm(18")……¥47,500

●ショート・クラッシュ

ユニークなベル(カップ)により、余韻が
すばやく消えるため、敏速なプレーやア
クセントに最適です。
618S……46cm(18")……¥47,500

●ダークハイハット

パワフルで深みのあるダークサウンドをもち、
クローズドハイハットプレイには厚く
シャープなチックサウンドで、ハーフロ
ードプレイでは力強く迫力があります。
614D H……35cm(14")……¥30,000

イフェクト イフェクトシンバル

●チャイナ・タイプ

たたく場所により、様々な効果が生れます。
カップイフェクト(カップ)、ライドイ
フェクト(ライドエリア)、クラッシュイ
フェクト(エッジ)など。また、裏がえしにセ
ットすればさらに大きな可能性を引き出す
ことができます。(フォーミュラ・602とカ
ップの大きい2002があります。)

●カップ・チャイム

シンバルのカップの部分だけをとったよう
な形状で、アクセントに面白い効果を出す
ことができます。

●スブラッシュ

うすいイフェクトシンバルで、曲の中での
アクセントやエンディング等、決め所で大
変効果的です。

●ベル

小さくて厚いシンバル。カーンというユニ

ークなサウンドで、他のシンバルとの様々
な組み合わせによって、効果的な音作り
ができます。

404 (デキシー)

明るくパワフルなサウンドで、用途に応じ
て選ぶことができます。

フォーミュラ・602

世界で最も澄んだ音色といわれ、繊細なタ
ッチにもパワフルなタッチにも鋭く敏感に
応えてくれます。録音、アコースティック
ミュージックに最適です。

2002

華やかで、コシのあるパワフルなサウンド
が魅力です。ロック、クロスオーバー、
エレクトリックミュージックに最適です。

サウンドエッジ・ハイハット

ボトム(下のシンバル)に波状の特殊設計が
施され、音のこもりがなく、キレの良さは
抜群です。(フォーミュラ・602と2002があ
ります。)

フラット・ライド

ベルのない平らなシンバルで、音のとびが
よく、タッチはあくまでも繊細。トップシン
バルとして、特にアコースティックな音楽に
よくとけこみます。(フォーミュラ・602のみ。)

*特殊シンバル&イフェクト・シンバル

720FR (20"=51cm)	フォーミュラ・602
718FR (18"=46cm)	フラットライド
720CT (20"=51cm)	フォーミュラ・602
718CT (18"=46cm)	チャイナタイプ
220CT (20"=51cm)	2002
218CT (18"=46cm)	チャイナ・タイプ
207C (7"=18cm)	2002
206C (6"=15cm)	カップ・チャイム
205C (5"=13cm)	
211SP (11"=28cm)	2002スブラッシュ
208B (8"=20cm)	2002ベル
フォーミュラ・602	タイプ
715SE (15"=38cm)	サウンドエッジ
714SE (14"=35cm)	サウンド・エッジ
714H (14"=35cm)	
2002	タイプ
215SE (15"=38cm)	サウンド・エッジ
214SE (14"=35cm)	サウンド・エッジ
215H (15"=38cm)	
214H (14"=35cm)	
214HH (14"=35cm)	ヘビーハイハット
213H (13"=33cm)	
404	
515H (15"=38cm)	
514H (14"=35cm)	
513H (13"=33cm)	
512H (12"=30cm)	

フォーミュラ-02	価格	HEAVY	MEDIUM RIDE	MEDIUM	THIN CRASH
722F (22"=56cm)	¥ 63,000	① 最も厚いシンバルで、ピン	① 音の表情が豊かでスティ	① サイズによってはトップにも	T、S ⑤ キレのあるクラッシュ効果 が特徴。うすく作られてお り、他の種類のシンバルと 組み合わせやすいタイプ。
720F (20"=51cm)	¥ 48,000	① クリアでとりがよい音)	① ックのチップの違いによっ	① サイドにも使える柔軟性	
718F (18"=46cm)	¥ 36,000	① が明瞭に出せます。	① てサウンドが変わります。ト	① があります。いろいろな音に	
716F (16"=41cm)	¥ 28,000		① ップに最もよく使われています	① とけこみます。いろいろな音に	
2002	価格	RIDE	MEDIUM	CRASH	
224 (24"=61cm)	¥ 61,000	① 厚くてきており、トップシ	① サイズによっては、トップ	⑤ 余韻が少なく、輝きのある いきいきとしたキレのよい サウンドで、強いスティッ クワークにも敏感に反応し てくれます。 サイドシンバル向き。	
222 (22"=56cm)	¥ 51,000	① ルバルに最適。14"、13"ク	① にもサイドにも使え、ステ		
220 (20"=51cm)	¥ 38,000	① ラッシュ効果に重みをもた	① ックのチップやたたく部		
218 (18"=46cm)	¥ 30,000	① せたもの。いずれもパワフ	① 分によって音色が大きく変		
216 (16"=41cm)	¥ 24,500	⑤ ルで迫力があります。	⑤ える柔軟性があります。		
214 (14"=35cm)	¥ 19,000	⑤	⑤		
213 (13"=33cm)	¥ 17,000	⑤	⑤		
404 (デキシー)	価格	RIDE	CRASH RIDE	CRASH	MEDIUM
522 (22"=56cm)	¥ 31,000	① 厚めのシンバルで、	T ※ 余韻が長くしかも	T、S	⑤ うすくつくられてお り、余韻の少ないキ レのよいサウンドで クラッシュに最適です。
520 (20"=51cm)	¥ 23,000	① サウンドレンジが広	T ※ サウンド自体も明	⑤ トップにも使え、ま	
518 (18"=46cm)	¥ 19,000	① く、トップシンバル	T、S ※ るいシンバルです	⑤ た2枚目のサイドシ	
516 (16"=41cm)	¥ 15,000	① に向いています。		⑤ ンバルトとしても最	

①……トップシンバルに適す。

T、S……トップ、サイドどちらにも適す。⑤……サイドシンバルに適す。※はデキシー。

打楽器奏者のために

読売日本交響楽団打楽器奏者
東京音楽大学講師

野口 力

演奏という行為は、演奏する側とそれを聴く側とがあって初めて成り立つものである。演奏する場合には主に作曲家の書いた作品を演奏していく。演奏する側は、作曲家がその作品の中で指向しているものをより適格に把握して聴衆に伝えなければならない。そして聴衆の感動を呼びおこすような演奏、つまり聴衆の持っている精神的な緊張、言い換えると人間の持っている非常に高い感性を呼びおこすような演奏をしなければならない。そのためにはまず演奏者は演奏する曲全体の様子を完全に把握し、しかもよい音で演奏しなければならない。よい音で演奏しないと聴衆の精神的な緊張を高めることが難しいのである。

では、よい音とは何であろうか。音というものは必ず或る発振体にエネルギーが加えられて発生する。そうして出た音が消滅する段階において倍音を伴う。よい音とは、出された音が消滅する段階で多くの倍音を伴う音のことを言う。倍音を伴う音は、余分な圧力を加えては出てこない。余分な圧力を加えた音は衝激音である。衝激音には倍音は伴わない。衝激音の連続は聞く人を嫌悪の状態にさそい込む。打楽器の場合、モダンな作品において時に衝激音を要求されることがあるけれども、よい音があってこそ衝激音の効果が生きるといふことを忘れてはならない。

よい音を出すためには、出来るだけ自然な奏法をすることである。自然な奏法とはつまり重力を多用することである。たとえば、使用する楽器に合ったマレットを上から手の力を加えずに落してみよう。重力以外の力は全く加わっていない。マレットはヘッドに当たって自然にはね返る。その時に出た音がその楽器の持つ自然な音、すなわちよい音なのである。余分な力を加えて演奏した場合、ヘッドを押えつける可能性が高い。その時には本来出べき倍音も打ち消されてしまう。打つ技術とは、どんなに速いパッセージでもよい音で打てるということになる。最も現代的で優れた奏法としては、ビック・ファースの奏法があげられる。親指と人指ゆびとを支点にして支え、マレットの余分な動きを制御しながら手首と腕の関連を実に見事にコントロールしている。まさに理にかなった奏法である。

さて、作曲家の作品を演奏するにあたっては、まずスコアを熟読することから始まる。暗譜出来るくらいにまでスコアを読む。その上で自分が演奏するパートの中での役割、位置づけを知らなければならない。たとえば、マーチや舞曲などの場合、打楽器はテンポの設定に大きな役割を持つ。音楽の進み方はほとんど打楽器によって支配される。交響楽曲の場合は、人間の持つ精神面の表現が多く、緊張感の表現にしばしば用いられるのが打楽器である。この場合、その音楽の裏側まで探らなければならない。作曲の動機や歴史的背景その他についても調べる必要がある。モダンな曲の場合にも同様の配慮が必要である。特に新しい曲の場合、奏法が増々複雑になり打つという行為だけにとどまらず、振ったり、こすったり様々な音の出し方を要求される。作曲家の注意書を十分に検討してほしい。

我々がしばしば演奏する作曲家の多くは、偉大なる天才(異能者)である。なぜならば、音というものはいつも消滅していく運命にあるが、作曲家は新しいエネルギーを加えることによって様々な精神的緊張感を与え、ついには感動にまで導くからである。これは物理的自然の法則を全く無視するもので、常人では考えられないことである。古今の大作曲家と言われる偉人達は、すべてあふれるばかりに自分の音楽を持っている。彼等はそこに楽器があれば際限なく自分の音楽を演奏するのであろうし、五線紙があれば書き続けているのであろう。形式やオーケストレーションで頭は使すが、それ以外はほと

んど苦勞していないと思う。でなければあれだけ数多くの作品を書けるはずがない。自然の法則に反抗できる選ばれた人間と言うべきか、または天才と言うべきか。これらの偉大な天才に演奏を通じて接しられるということは、演奏家冥利である。演奏は自己のためではなく、偉大なる天才に対する奉仕と、その偉大なる精神を聴衆に伝えることだと思ふ。

次に作曲家の作品を実際に音にする場合、複雑な音形の曲であればある程、遅いテンポで1つ1つの音を大事にきっちりたたき、技術的に完全に自分のものにも出来るようにする。その練習をしながら指定されたテンポまでもっていくようにする。その間に使用する楽器によってマレットの選択を誤らないようにする。マレットは名自の使いやすさというものではない。いかによい音が出るかが大切なのである。たとえば、マレットの重さは楽器の大きさ・ヘッドの厚さに比例することなど憶えておくといよい。このようにして、譜面に示された音を完璧に演奏出来るようにしなければならない。孤独な作業ではあるが、演奏会を想定しながら1つ1つ厳しくチェックすることは素晴らしい充実感を伴うものである。仕上っていく過程は苦痛を伴うが、問題が解決された時の喜びは何物にも代え難い。

練習も充分に行われよい本番の段階になる。精神的な緊張感と肉体的にはリラックスした状態で本番に臨みたい。精神的な緊張度が過ぎると、肉体にも影響を及ぼし、結果として身体が堅くなってしまふ。これを取り除くには、内面的には解放感を持つこと、外面的な対症療法としては本番の3時間～5時間前のシャワーなどがある。シャワーによって血管が拡がり気分的にも解放感を持てるようになる。もう1つ、眠っていた皮膚をさますという効果がある。精神的にも肉体的にも安定した状態で本番に臨むことは、最もよい演奏を引き出すことになる。

本番では会場の響きに留意し、聴衆に自分の音がどのように聞こえているかを見極めながら演奏するのが望ましい。音楽上の記号はあくまで聴く側の方に立って書かれたものである。演奏者が機械的に判断することは危険である。たとえば、フォルテ (f) はこのくらいの力などでといった基準をもうけて演奏した場合のことを考えてみよう。フォルテが3つの場合 (fff) は、3倍の力で演奏するといった音楽無視の機械に成り下ってしまうのである。演奏者は機械ではない。人間なのである。(fff) とは、聴衆が受ける総合的な音量を指すのである。それには合奏の場合、独奏の場合、それに会場の響きなどを総合して演奏者自身が判断しなければ、真の演奏家とは言えない。打楽器における表現能力のレンジの拡さ、ダイナミック・レンジの拡さは他の楽器の追従を許さない。それだけに、音を出すということに慎重でなければならない。響き方によってはマレットの変更、ダイナミックの変更をしなければならない。たとえば、非常によく響く会場では強い音を出さなければ音形がはけてしまう。反対に響きの少ない会場ではやわらかい音を出すようにしたい。堅いマレットでは音楽の音ではなく、衝激音に聞こえる危険性がある。仮にミスをした場合、精神的ショックを後々まで持ち込んではいならない。ミスはミスとして反省する必要はあるが、音楽は次の段階に進んでいる。強い精神力でショックをはね返し、次に進んでもらいたい。

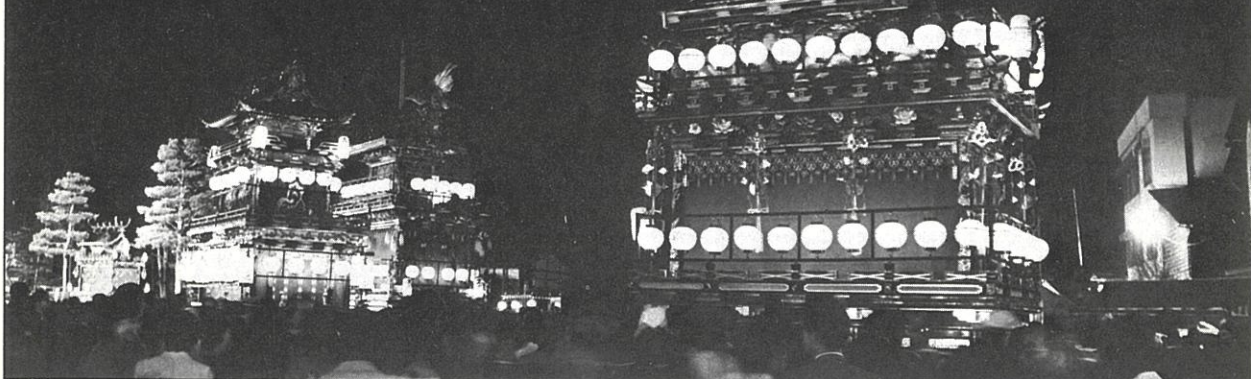
いよいよ終りが近づいてくる。もうすぐ終りだと安心してはならない。有終の美を飾るためには終りまで気を抜いてはならない。

それにしても打楽器は数が多い。各々の楽器によって皮製、木製、金属製、それらの混合体と全くやっかいなものである。通常の楽器の他に民族楽器、新規考案、珍奇考案と次々に新しい楽器が出てくる。その奏法も様々で演奏者はてんでこ舞いだ。しかし、その楽器を鳴らす時はやはり、全幅の愛情を注がなければ楽器はよい音で鳴ってくれない。こわれる心配のない楽器でも、バイオリニストが名器をいつくしむような接し方を忘れないでほしい。

たとえば、恋人に対するが如く……。

日本の祭り

飛騨高山「山王祭り」 その2



玉川 大学 講師
パーカッション・グループ72

永曾重光

4月とはいっても、飛騨は陽が沈んでしまうと吐く息が真白に見える寒さである。

お旅所前、本町通りに整列した屋台は、ちょうちんに灯をともしてよいよ夜祭りである。大梶子（屋台曳きの大将）の「ヤテヤテ」というかけ声を合図に屋台は動き始める。一説によると、このヤテという言葉はヤテイ（屋台）の江戸なまりで、江戸の祭りが高山の祭りに与えた影響の名残りとも言われる。高山の屋台は決して速く曳いてはいけない。歩くのよりもはるかに遅く、その縦に長いからだを右に左にゆりゆりとうすりながら進んで行くところに独得の趣がある。少しでもスピードが出すぎると「ハエゾハエゾ」と制しているのが印象的であった。

途中、宮川にかかる橋を渡る。宮川というのは、戦国大名金森長近が高山の町をつくる時、京の鴨川になぞらえたといわれる川で、その清流には大きな鯉が泳いでいる。一つ川上の橋から眺めていると、屋台のちょうちんが川面に映って美しい。この間おはやしは笛と太鼓によるゆっくりと落ち着いた曲である。これも昔は、それぞれ屋台によって別の曲を奏していたそうだが、今では2、3の屋台を除いて、ほとんど同じ曲だそうだ。

行列は時々止まって獅子舞を見せるだけで、あとはゆっくりと進む。宮本（祭りはすべてこの宮本の指示によって執り行なわれる）の待つ順道場まで来ると、各屋台は用意された書類に捺印して、それぞれの町内へ向かって帰ってゆく。これが屋台の曳き分れである。ここで囃子は今までの「道行き」から「曳き分れ」、「高山」、「高い山から」などとよばれる曲に変わり、曳き手達が全員これに唱和する。そろそろ御神酒もまわって、大声をはり上げて歌う「高い山から」たいへん素朴な歌詩と旋律ではあるが、それがまた何ともいえないふんい気をかもし出し、高山祭りのクライマックスと言っても過言ではないだろう。

それぞれの町内へ戻るまでこの「高い山から」は続けられ、屋台蔵に屋台を収めてしまうとその前で翌日の本祭の天気などを心配しながら酒もりが始まる。酒はもちろん自慢の地酒である。年に一度きりの祭り。昔の祭りの話などを肴に、酒もりは夜更けまで続く。

明けて15日、本祭りである。朝8時頃、屋台は再び蔵から曳き出されてお旅所へ向かう。それから後は、前日の試楽祭の日とはほぼ同じことが行なわれ、夕方、陽が傾き始めると屋台はそれぞれの町内に向かって動き始め、完全に暗くなって

しまわないうちに蔵に収められる。また1年、大好きな屋台とも、祭りともお別れである。名残りおしげに屋台蔵の前を佇む人も多い。

祭りが終わると、飛騨はいよいよ本当の春である。

高い山から

♩ = 約72

- 1、高い山から～の～ 谷底見れば～の～
瓜やなすびの花ざかり
あれもよ～い～よ～い これもよ～い～よ～い
- 2、あの娘かよ～い娘お～じゃ ぼた餅顔での～
きなこつけたなら なおよ～かろお
あれもよ～い～よ～い これもよ～い～よ～い

※この歌詩は竜神台の大梶子加藤吉助さんにおききたもので、2番の方は現在歌われているものどほんの少し違っているとあります。

打楽器の奏法

ティンパニーの巻—その1

東京芸術大学助教授
東京音楽大学 講師

有賀誠門

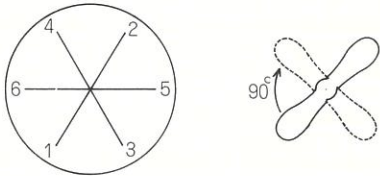
ティンパニー (Timpani)、Pauken (独)、Timbales (仏)、
Timpani (伊)、Kettle Drums (英)

ティンパニーは、膜質打楽器の中でも特徴ある打楽器です。それは、確実なピッチを作ることが出来、さらに音程を変えることが出来るからです。アンサンブルにおいては、他の楽器を力づけるという付随的な役割だけでなく、旋律楽器としても大切です。オーケストラの性格、作品の性質すらも左右させることが出来ます。ティンパニー奏者に課されることは、まず奏者がどのような音を持っているか、正確なリズム、楽曲をよく知り、他楽器のバランスを適切に知覚し、完全なるダイナミックのセンスをもった音楽性が要求されます。

ティンパニー演奏法の中で最も重要なチューニングについて私なりの方法を紹介します。

手締めティンパニーの場合

これからヘッドがネジをしめることによってしまるという位置にセットします。張力を持たせてあったヘッドを急に弛めた場合は、ヘッドの粒子、繊維が堅くなっています。ヘッドの中央を押し込むようにして弛んだ正常な状態にしてやります。私はこの状態を0の位置と呼びます。ネジの周囲を少し硬めのスティックで軽く叩き、各ネジのところのヘッドの張力が均等に響いているかチェックします。各ネジのヘッドの弛み具合は全部同じとは限りません。さがりきらないところ、ヘッドが硬いところ、音程が上りやすいところ等、各位置のクセをこの0の位置の時に確認しておくことです。さて、ネジを回します。私は図の様な順番で締めます。急ぐ時は、1・2を同時に、次に3・4、最後に5・6と回します。締めるネジの角度は90°。全部のネジを締めたとこ



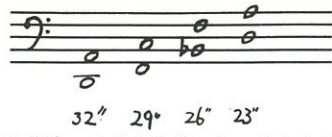
の音程をチェックします。そして2回、3回と締めて要求された音を求めます。うまく行かなかったらまた振り出しに戻ります。0の位置からもう一度やりなおし。必要とする音程を口でハミングしながら鼓面に向います。正しくチューニングされますと、ハミングによって楽器全体が響きます。その音を確実に得たら、次の音を求める様にして下さい。うまく合わないといつて一ヶ所に余り神経質になり、ネジをチョコチョコ締めたり弛めたりしないことです。あくまでも全体の響きが第一です。長い時間やってみると響きをはっきり確認出来ません。その様な時は、しばらく休んでから取りかかって下さい。

ペダルティンパニーの場合

ペダルの上に足をのせ、かかとを床につけるとヘッドは弛みます。そこで0の位置にセットし、手締めティンパニーの時と同様の作業をして、各ティンパニーのサイズの適正最低音にチューニングします。それからペダルを踏み込むことによって要求された音を得ます。

ペダルティンパニーのサイズと音域

案外と知られてません。音楽大学の学生で知らないものがあるし、知ろうとしないからあきれます。



これはあくまでも目安にすぎません。楽器の性能により音程の度数は違います。ペダルティンパニーで

を作る場合、D音より低いところからグリスアップしてD音を得て下さい。求める音より低い音からずり上げて求める、これが最も大切なことです。求める音より高いところから求める音をセットした場合、強打すれば求める音より低くなってしまいます。高い音から最適音を得るときは、ペダルを0に戻し、ヘッドの中央を押し込みます。それによって最低音が変われば、ネジかペダルで調整して下さい。

よいチューニングが出来る様になるには、長年の経験が必要ですが、あるカンを持った人にはたちどころにわかることがあります。その人は「響き」という概念をもっているからです。私は出されたティンパニー、小太鼓、トムトム類をみて、だいぶ虐げられているか、十分使い込まれているか、非常に愛されているかがわかる様になりました。よく学生達から太鼓のチューニングを頼まれますが、チューニング次第で小太鼓が生き返ります。

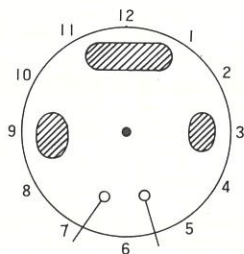
ティンパニーの語源は、Timpanum 一皮が振動する—というラテン語から来ている様です。私は、ティンパニーのヘッドを声帯と考えます。ですからよく響く、よく鳴る状態にせねばなりません。ヘッドに細心の注意を払い、楽器自体を鳴らすことを勉強してほしいと思います。人間は、鼓膜が音の振動をキャッチすることにより音聞き分けることが出来ます。いつもいい振動を鼓膜に与えてますと、大脳の働きがよくなります。いい響きを知覚する訓練と、出す訓練が音楽家に必要です。

ヘッドの振動について

例えば、26インチのティンパニーをC音にチューニングし、粉末状のパウダーをヘッドのまわりに平均におく。(縁から約10センチ離れたところ) mf の大きさでヘッドの中央をゆっくりしたストロークで打ちます。最初はパウダーの為に、鈍い、ドサツとした音ですが、だんだん縁に向かってゆっくり打っていくと次の様に変化してきます。中央から7センチぐらい離れたところでは、いくつもの乱れが見えます。この辺が音がよりはっきりとして来て、さらに縁に近い方を打つと音も長くなり、正しいC音を聞くことが出来ます。打っているところから一番離れたところでは、パウダーはヘッドを打った時に飛び上り、ヘッドを打つと同じ動きに見えます。この点が最も音質が美しく、十分に鳴り、音が長く伸びている場所です。この場所を打点 (Beating Spot) といい、縁から約8~10センチ離れたところ。すべての点で試してみても同様の結果が得られます。

ロール打ちの場合、パウダーは円形に変わります。即ちヘッドの中央は振動が少ない証拠です。ヘッドを文字盤と考えると、3と9のところでは小さなふくらみをもっており、12のところより大きくなっています。12のところの振動が最も大きく、この位置を主振動とすると、3と9の地点がパウダーの形も小さくなりますから副振動と考えます。2と8、4と10のところでは、はっきりした形に表れていません。この点を補助範囲とします。

ゆるい張りのヘッドの振動は、長い周期をもっているため、パウダーが広がる傾向があり、強い張りは周期が短いため、パウダーの拡がりは少なく、それ相当のかたまりとなります。以上のことから、どこを打ったら一番よく響くか、円形ドラムの振動についておわかりいただけたと思います。



団体名	使用楽器規格他	ティンパニー	コンサート バスドラム	スネア・ドラム	合せ シンバル
吉田中学校吹奏楽部		パール23"、25"、28" × 2	ラディック40" ニッカン32"	ラディック410	ジルジャン16"、18"
島田第二中学校吹奏楽部		ラディック23"、26"、29"、32"	ラディック	ヤマハ	ジルジャン
天理中学校吹奏楽部		ラディック25"、28"、30" 他	パール30"	プレミア	ジルジャン16"、18"
湊中学校吹奏楽部		ラディック23"、25"、28"	ラディック32"	ラディック	ジルジャン18"
総社東中学校吹奏楽部		ラディック23"、26"、29"、32"	ラディック40"	ラディック422、410、400	ジルジャン8"、12"、16"
紋別中学校吹奏楽部		ヤマハ (25"、28") × 2	ヤマハ32"	ラディック	ジルジャン18"
菊間中学校吹奏楽部		パール22"、23"、25"、28"	ラディック36"	ラディック	ジルジャン18"
那覇中学校吹奏楽部		ニッカン23"、25"、26"、28"	ラディック32"	ラディック410	ジルジャン22"
山王中学校吹奏楽部		ラディック25"、26"、29" × 2	ラディック	ラディック	ジルジャン18"
浜松工業高校吹奏楽部		ラディック26"、29" パール25"、28"	ラディック36"	ラディック	ジルジャン18"
厚木高校吹奏楽部		ラディック25"、28" パール23"	パール38"	ラディック	ジルジャン18"
川本高校吹奏楽部		ラディック26"、29"	ヤマハ	ラディック	パール
前橋商業高校吹奏楽部		ラディック20"、23"、26"、29"、32"	ラディック40"	ラディック	ジルジャン18"
三条商業高校吹奏楽部		ラディック23"、26"、29"、32"	ラディック40"	ラディック	ジルジャン20"
東邦高校吹奏楽部		パール (26"、28") × 2	ニッカン32"	ラディック	ジルジャン20"
花輪高校吹奏楽部		ラディック23"、26"、29"	ラディック40"	ラディック 2 台	ジルジャン20"
尼崎西高校吹奏楽部		パール25"、28"	パール42"	ラディック	ジルジャン18"
富山商業高校吹奏楽部		ラディック25"、28" ニッカン22"、26"	ラディック34"	ラディック	ジルジャン18"、20"、22"
弘前南高校吹奏楽部		ラディック23"、25"、28"、30"	ラディック	ラディック	K、ジルジャン18"
玉川学園高等部吹奏楽部		ラディック23"、26"、28"、32"	ラディック32"	ラディック	ジルジャン18"
東海大学第四高校吹奏楽部		ラディック26"、29"	ラディック36"	ラディック411	ジルジャン20"
淀川工業高校吹奏楽部		ラディック23"、26"、29"、32"	ラディック36"	ラディック	ジルジャンバイステ
秋田南高校吹奏楽部		ラディック 3 台パール 3 台	ラディック36"	ラディック410	ジルジャン20"
近畿大学吹奏楽部		プレミア22½"、25"、28"、30"	ラディック40"	ラディック 2 台	ジルジャン12"、15"、18"、22"、26"
長野工業高専吹奏楽部		パール25"、28"	ラディック40"	ラディック	ジルジャン18"
駒沢大学吹奏楽部		ラディック25"、28"	ラディック40"	ラディック413KP、415KP	ジルジャン18"
東北学院大学 シンフォニック・ウィンド・アンサンブル		ニッカン25"、28"	ラディック	パール	ジルジャン20"
阪急百貨店吹奏楽団		ラディック23"、26"、29"、32"	パール34"	ラディック	ジルジャン20"、24"
尼崎市吹奏楽団		ラディック 2 セット (8 台)	ラディック	ラディック 4 台	ジルジャン 2 組
蒲郡市吹奏楽団		ラディック23"、26"、29"	ラディック30"	ラディック	ジルジャン
M S C 吹奏楽団		ラディック26"、29"	ヤマハ36"	ラディック400	ジルジャン16"、20"
札幌市民交響吹奏楽団		ラディック26"、29"	ラディック40"	ラディック410	ジルジャン16"、18"、20"
出雲第一中学校吹奏楽部		ラディック26"、29" パール25"、28"	ラディック36"	ラディック 2 台	ジルジャン18"、22"

出場団体所有打楽器一覧表

J、P、Cでは、昨年の第26回全日本吹奏楽コンクール全国大会に出場された73団体の使用楽器を調査しました。内回答のあった33団体について、ここに掲載致します。

ペーパーシンバル	ドラムセット	シロホン	グロッケン	マリンバ	ビブラホン	銅 鑼
シルジャン22"	ヤマハ	ヤマハミヤカワ	ヤマハYG-150	ヤマハYM-400C	サイトウ	宝来30"
シルジャン					ヤマハ	
シルジャン16"		コッスK-110	プレミア	コッスK-80	コッス208	
シルジャン16"	パール	ヤマハYX-35C	ヤマハYG-250		サイトウVS-320	K.M.K 30"
シルジャン20"、22"	ヤマハYD-5022W	ヤマハ	ディーガン		ヤマハYV-1500	
シルジャン16"	ヤマハYD-5022W	ヤマハ	ヤマハ	ヤマハ	ヤマハ	K.M.K 30"
パステ18"		ヤマハ	ヤマハ	ヤマハ	ヤマハ	パステ
シルジャン20"	パールチャレンジャーII	ヤマハ	ヤマハYG-250B	こおろぎ	ヤマハYV-600	
シルジャン22"	ヤマハ	ディーガン	プレミア	ヤマハ	サイトウVS-320	宝来40"
シルジャン20"		ヤマハ	ヤマハ			
シルジャン20"	ヤマハYD-5022W	こおろぎ500	ヤマハYG-250B			K.M.K 32"
パール	ヤマハ	ヤマハ	ヤマハ		ヤマハ	K.M.K
シルジャン18" パステ20"	パールプレジデント	こおろぎ	ヤマハYG-250B	カワイ 8	サイトウ16	K.M.K 40"
シルジャン18"		サイトウ	プレミア		サイトウ	宝来32"
シルジャン20"	ヤマハ	ヤマハYX-30C	ヤマハYG-250B	ヤマハYM-400B		パステ32"
シルジャン16"	ラディックマツハIII	ヤマハYX-30	プレミア	ヤマハYM-4000	コッス208	
シルジャン20"	パール	ヤマハYX-350	マッサーM-646			
シルジャン18"、20"	ラディックマツハIV	ヤマハ	プレミア			パステ
シルジャン20"		ヤマハ	ヤマハYG-250B			
シルジャン18"		ヤマハYX-350	ディーガン		ヤマハYV-3500	K.M.K
パステ18"	パール	ヤマハ	コッス			
パステ	ヤマハ	ヤマハ	ディーガン		ヤマハ	パステ
シルジャン20"	ヤマハYD-3000	ヤマハディーガン	マッサーM-645	ヤマハYM-4500	コッス205	宝来32" K.M.K 24"
パステ14"、15"、22"	ヤマハ	プレミア	マッサー	プレミア	ディーガン	K.M.K 40"
シルジャン20"	パールプレジデント					
シルジャン16"		マッサーM-51	ディーガン	不明	ディーガン	
シルジャン	パール	ヤマハ	ヤマハ			
シルジャン18" パステ16"、20"	ヤマハ	ディーガン	ディーガン	ヤマハ	プレミア	ラディック32"
シルジャン	ヤマハ	ヤマハ	ヤマハ	ヤマハ	ヤマハ	泰天32"
シルジャン	パール	ヤマハ	ヤマハ			K.M.K
シルジャン20"	パール、ロジャース組合せ	ヤマハYX-300	ヤマハYG-250B			
シルジャン18" パステ20"	パール	ヤマハ	マッサー		プレミア	
シルジャン18"、21"	パールプレジデント	ヤマハYX-300	ヤマハYG-250B	ヤマハYM-400C	ヤマハYV-600B	K.M.K 28"

＝インドネシアのガムラン音楽＝

ガムラン音楽について

インドネシアのジャワ島やバリ島を中心に、スマトラや大・小スンダ列島に散在している施律打楽器を中心とする合奏音楽をガムランと言う。木琴、銅琴、ゴングなどの施律打楽器に、少数の管楽器、弦楽器を加えたオーケストラで、影絵芝居や舞踊劇の伴奏などに演奏される。

ジャワ島のガムランは王宮の中で育成され、王宮の祭礼や儀式や行事にあわせて発展してきており、優美でゆったりとした王朝風の典雅さをもった独特のガムランである。一方バリ島のガムランは民衆的な活発さに満ちあふれている。各地方、各村々には組織化された舞踊団、音楽家、演劇団があり、

独自の輝かしい表現を創り出している。

バリ島の伝統芸能の主な種類としては、ガンブー (Gambuk) という古い芝居、新しい恋愛劇のアルジャ (Ardja)、側面劇のトベン (Topeng)、影絵芝居のワヤン・クリット (Wayang Kulit)、青年男女の群舞ジョゲ (Djoget)、かつて宗教行事で現在では観光的娯楽となった青年たちの合唱劇ケチャ (Ketjak)、少女の踊りレゴン (Legon)、男女の坐り踊りクビヤル (Kebjar)、演劇舞踊バロン (Barong) 等々、その数は限りなく、また村々によって少しづつスタイルが異っている。これらの芸能の多くは器楽の伴奏を伴い、その最も大規模なものを普通ガムラン (Gamelan) と総称するが、数名のものから二十数名に及ぶ楽器奏者を要するものまで、いろいろな種類と段階がある。

ガムラン楽器について

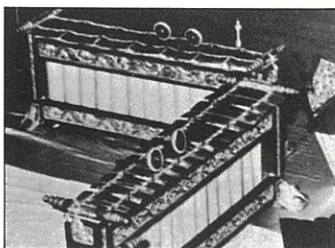
ガムランの楽器は大きく5つに分けることができる。

- 1) 主要施律打楽器…グンデル、サロン
- 2) 装飾施律打楽器…ボナン、ガンバン
- 3) リズム楽器…ゴング、クンブール、クノン、クトック、クンゲン、銅鑼、鉦、シンバル、
- 4) 弦楽器…レバープ、チェレンプン、
- 5) 管楽器…スーリン

主な楽器を順に説明する。

A) グンデル (Gendér)

青銅板の下に竹の共鳴箱がついていて、音が比較的長く続き、バイブレーションがつく。高音域から低音域までの各オクターブをもつ4セットがあり、オクターブで施律を演奏する。全セットが鳴るとガムランの中でもっとも美しい深くて余韻のある音が出る。



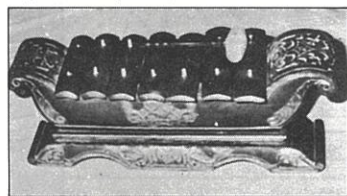
①グンデル・パナンブン＝スレンテム (Gendér panengbun = Slentem)

大型のグンデル。右手に1本の杵を持って打ち、次の板を打つと同時に左手で前に鳴っている音を止める。定施律を演奏する主要な楽器。

②グンデル・バルン (Gendér Barun)

中型のグンデル。板は14枚位あり、両手に1本ずつ杵を持って演奏する。両方の手はそれぞれの手で前にたたいた板をおさえながら演奏するために、親指や小指をのぼしたり手首で音を止めたりする。

B) サロン (Saron)



竜の形の共鳴箱の上に、7枚の青銅製の蒲鋒型の板を並べてピンで止めてある。4オクターブの音域にわたり各オクターブを受け持つ4セットのサロンがある。右手に持った木槌で打ち、左手で音を止めたり、音を和らげたりする。

C) ボナン (Bonang)

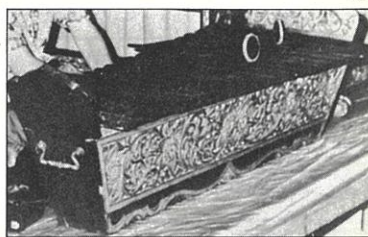
木製の大きな枠の中にひもをさし渡した上に、おなべのような形をした小型のゴングを7個ずつ前後2列に並べてある。1対の杵で演奏する。形はクノンと同じだが、ボナンの方が数が多く、インドネシアの5音階の音が全部揃っていて、それが2オクターブにわたっており、主旋律をオクターブで演奏することができる。



D) ガンバン (Gambang)

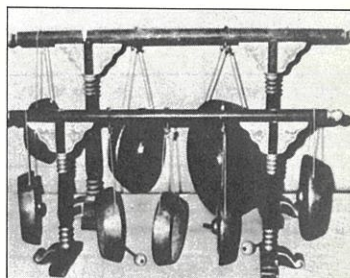
横に細長く、両端が少しつり上って上方が明いている共鳴箱に木

琴板または鉄琴板をピンで止めたり、両端から糸でつるして並べたりしたもの。木琴はガンバン・カユといい、青銅琴をガンバン・カンサという。この類の楽器はビルマのパッタター、タイのラナートなど東南アジア一带に普及している。



E) ゴング (Gong)

形の上で2種類ある。ツボ型のゴングをふせて置いてあるものと、大型・中型のゴングを杵の横棒につるして横からたたくものがある。

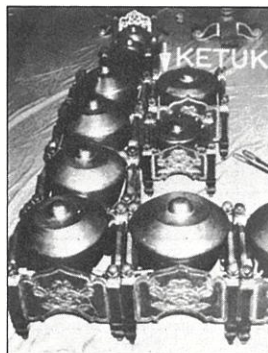


①クノン (Kenong)

大型の銅鑼3～5個を並べて木の杵にひもでささえつるし、先端を布で包んだ木の杵を両手に持って打つ。中音域を充実させる。

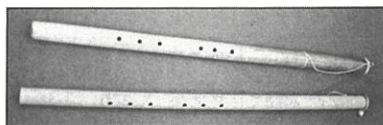
②クンブール (Kunplu)

中型のゴングをつり下げたもので音階音の数だけある。



F) スーリン (Suling)

縦笛、尺八のように竹製で歌口は斜めに切って籐で巻き、その下端にすき間をあけて息がもれるようにしてある。指孔は3～6孔と音階によっていろいろあり、長短もさまざまである。特別の呼吸法で息を切らせないで音を切ることなく奏される。



参考資料 キングレコード 小泉文夫
コロムビアレコード 草野妙子
音楽之友社 「音楽辞典」

第2回J.P.C.コンサート好評博す



昨年12月17日(日)、浅草公会堂大ホールに於て、ジャパンパーカッションセンター主催の第2回J.P.C.コンサート「高橋美智子と岡田知之打楽器合奏団の協演」が盛況のうち行なわれました。この演奏会のために青森から駆けつけてくれたり、京都・大阪方面からわざわざ来てくれたJ.P.C.会員はじめ御来場の皆様に、この誌面を借りて改めて御礼申し上げます。

なお、J.P.C.では今後も打楽器による演奏会を開催して行きたいと考えております。何かいいアイデアがありましたら、御遠慮なくJ.P.C.までお知らせ下さい。

東京マリンババンド・バロック コンサート



去る2月22日、新宿モーツァルトサロンにて催された東京マリンババンド・バロックコンサートについてある打楽器奏者より手記が寄せられましたので、ここに紹介いたします。

「このコンサートは、幅広い聴衆の層のほとんどに対し深い感動を与えていた。有賀誠門氏のユニークな発想と巧みな話術のなか、5人の若い演奏家達による熱の入った演奏がかなりのレベルで展開された訳であるが、ただただそれだけで終わったのではないのである。——ある瞬間、演奏者も聴衆もその音楽に接することによって何もかも忘れて陶醉し、それを通じてこれら両者の間に通じ合えるところのさらに大きな音楽の「心」の世界が、あますところなく深い感動をともなって生まれたのである……。そして、すべてが終りふと我に返ってみると、そこには清らかな涙がもたらされているのに気づくのである。——以上は私自身の体験ですが、おそらく、その場に居合わせたほとんどの人はどこかでそれを感じているはずで、とにかく、プロによるプロのための音楽会の数多い現在において、一般人、アマチュア音楽家、プロ音楽家を問わず、心から清らかな音楽への愛着と感動をもたらさむべく、本来の音楽の場がこうして我々のごく身近にあったことに非常なる喜びを感じます。」

なお、参考までに当夜のプログラムを紹介しておきます。

- 衆議歌前奏曲…ブクステフーデ ● 2つのフルートのための「ソナタ」第1番…ヘンデル ● アダージョ…アルビノニ ● 4つのフルートのための「シンフォニー」からメヌエット…ライヒャ ● リコーダー・ソナタイ長調…フェッシュ ● ガヴォット…ゴセック ● イタリア協奏曲より「終曲」…J・S・バッハ ● アヴェ・マリア…バッハ=グノー

コンサートだより

Duo Percussion

定成庸司・高田みどりコンサート

4月7日(土) 6:30開演

東京・新宿・シロサロン(前モーツァルトサロン)
¥1,500 (お茶代込み)

- マイケル・バーソンズ……………リズム・ステディーズI (初演)
 - 長与寿恵子……………フライ・フライ・ド・ド(委嘱作品)
 - スティーブ・ライヒ……………クラッピング・ミュージック(初演)
 - 久石 譲……………フラッシュ・バック(初演)
- その他

インド音楽の夕べ

5月25日(金) 7:00開演

上野・東京文化会館小ホール
¥1,800 (全自由)

- 演奏 シタール/オマタ・スシュマ
クレム・アルフォード
サントゥール/生明慶二
タンブーラ/久保田貴子
タブラ・バヤ/黒坂 昇

生徒募集中

DRUM & MARIMBA

科 目	曜日	レッスン方法	入会金	月謝	設備費	講 師	略 歴
ドラム	A	個人	4,000 (会員 2,000)	5,000	500	高橋明邦	桐蔭学園大学打楽器科卒業 日本音楽集団、新星日本交響楽団打楽器奏者
	B	グループ	4,000 (会員 2,000)	6,500	500	ジミー竹内	昭和28年よりシャープ&フラッツ、リズムエース、シックスジョーンズ、ブルーコーツなどの一流バンドに在籍し、デキシヤからロックまでのオールラウンドプレイヤーとして有名。
マリンバ	日	個人	4,000 (会員 2,000)	5,000	500	高橋美智子 佐長あけみ	東京芸術大学、武蔵野音楽大学、上野学園大学講師 武蔵野音楽大学打楽器科マリンバ専攻卒業 高橋美智子、種谷睦子、西岡園子の各氏に師事。

ドラム科はコマキ楽器へ、マリンバ科はパーカッションセンターへお問合せください。

TIMPANI

- Bower System for Percussion Vol. III — Harry A. Bower
- Elementary Method — Harvey S. Whistler
- Modern Method for Tympani — Saul Goodman
- Modern Method for the Timpani — Carl E. Gardner
- Portraits for Timpani — Anthony J. Cirone
- Solos for the Virtuoso Tympanist — Fred D. Hinger
- Technique for the Virtuoso Tympanist — Fred D. Hinger
- Timpani Instructor — Ludwig
- The Solo Timpanist — Vic Firth

SNARE DRUM

- Accent on Accents — E. Fine, M. Dahlgren
- Accents and Rebounds — George L. Stone
- Beginning Snare Drum Method — Al Payson
- Bower System for Percussion Vol. I — Harry A. Bower
- Collection Drum Solos — Ludwig
- Creative Approach to the Snare Drum Book I, II — Mervin Britton
- N.A.R.D. Drum Solos — Ludwig
- Portraits in Rhythm — Anthony J. Cirone
- Snare Drum Method Book I, II — Vic Firth
- Stick Control — George L. Stone
- The Snare Drum in the Concert Hall — Al Payson
- The Solo Snare Drummer — Vic Firth

KEYBOARD PERCUSSION

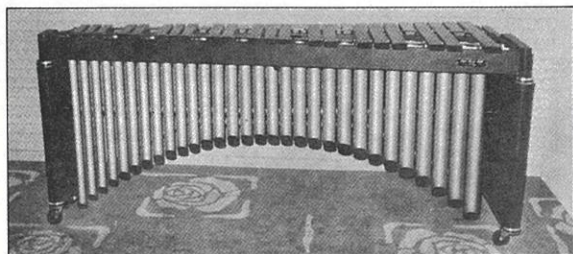
- 15 Bach Inventions — Morris Lang
- 78 Solos for Marimba Book I — Art Jolliff
- Bower System for Percussion Vol. II — Harry A. Bower
- Classical Themes from the 3 B's Book I, II, III — Harold Farberman
- Contemporary Etudes for 3 and 4 Mallets — Karen Ervin
- Contemporary Solos for 3 and 4 Mallets — Karen Ervin
- Elementary Method — Howard M. Peterson
- Intermediate Method — Art Jolliff
- Jazz Phrasing for Mallets — Johnny Rae
- Mallet Technique — Vic Firth
- Mallet Control — George L. Stone
- Mental and Manual Calisthenics — Elden Bailey
- Music for Marimba Vol. I, II — Art Jolliff
- Play Vibes — Julius Wechter
- Portraits in Melody — Anthony J. Cirone
- Vibes for Beginners — Phil Kraus

LATIN PERCUSSION

- Authentic Bongo Rhythms — Bob Evans
- Authentic Conga Rhythms — Bob Evans
- Drumming the Latin-American Way — Isabelo E. Marrero
- Latin American Rhythm Instruments — H. Morales, H. Adler
- Latin Percussion Techniques. — Fred Wickstrom

好評発売中

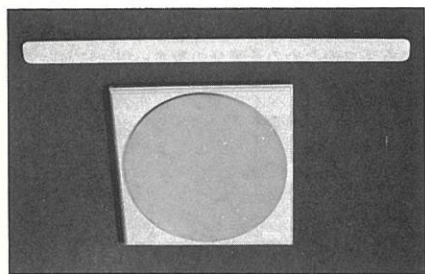
K.M.K コンサートマリimba #750



定価 564,000 円
(免税 515,000 円)

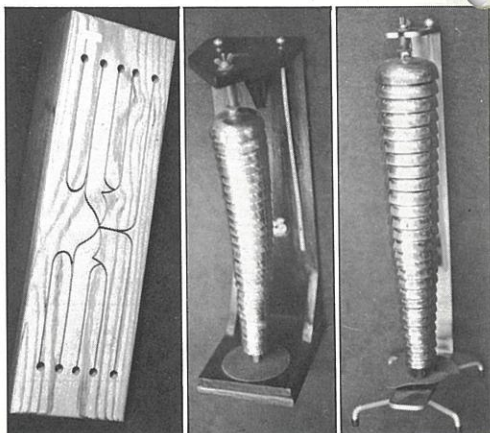
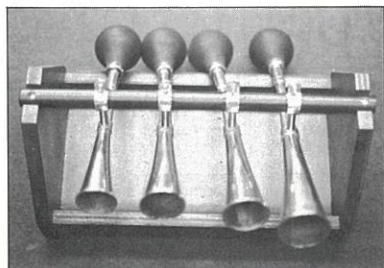
- 音域: A₂~C₇、4 $\frac{1}{3}$ oct.
- 調律: A=442
- 寸法: 208×82(L)×35(H)×85.5(間口、奥行、高さ)
- 音板材: 最高級ローズウッド使用
- 音板幅: 66mm~40mm(最大~最小)

珍しい打楽器



Taxi Horn
(タクシー・ホーン)
ジョージ・ガーシュイン作曲
「バリのアメリカ人」で使われる
フランスのタクシーのクラクションの音。ピッチはA,B,
C,Dの4音。
ケース付 ¥120,000

Shot Pad & Striker ↑
いわゆるムチ。ゴムパッドの上
を細長い木の板で打ってムチの
効果を出す。
¥4,900



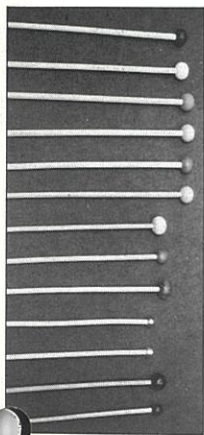
Log Drum(ログ・ドラム)
木の箱にさまざまな切込みが
あり、打つ場所によって音程
も変わる。
マレット付 大 ¥20,000
小 ¥17,000

Bell Tree(ベル・ツリー)
真鍮製のベルが27個つながっ
ている。木製のフレームと金
属製のフレームの2種類があ
り、後者はシンバル・スタン
ドにも取り付け可能。
ケース、マレット付 ¥95,000
¥120,000

世界の主流 !!

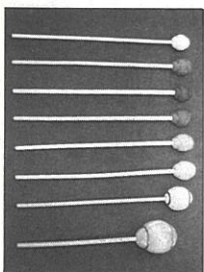
マイク バルター マレット MIKE BALTER MALLET

UNWOUND (¥2,100~¥3,100)



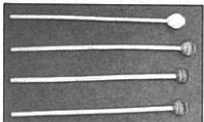
- 1 Black Extra Soft
- 2 Tan Soft
- 3 Brown M-Soft
- 4 Light Green Medium
- 5 Dark Green M-Hard
- 6 Grey Hard
- 7 Maple Hard
- 8 $\frac{7}{8}$ " Rosewood Hard
- 8A $1\frac{1}{8}$ " Rosewood Extra Hard
- 9 Brass Hard
- 9A Aluminum M-Hard
- 10 $\frac{7}{8}$ " Plastic Hard
- 10A $1\frac{1}{8}$ " Plastic Extra Hard

YARN WOUND (¥3,500~¥3,800)



- 11 Yellow Hard
- 12 Green M-Hard
- 13 Blue Medium
- 14 Red M-Soft
- 15 Aqua Soft
- 16 Lilac Extra Soft
- 17 Light Blue Bass Marimba
- 18 Light Green Bass Marimba

CORD WOUND (¥4,100)



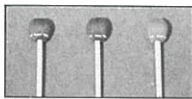
- 21 Yellow Hard
- 22 Green M-Hard
- 23 Blue Medium
- 24 Red Soft

EMIL RICHARDS VIBE MALLET (¥4,100)



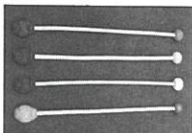
- 31 Beige Hard
- 32 Pink Medium
- 33 Gold Soft

AMPLIFIED VIBE MALLET (¥4,500)



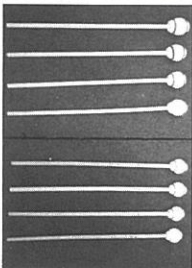
- 41 Brown Hard
- 42 Navy Medium
- 43 Purple Soft

THE DOUBLE-HEADERS (¥4,900)



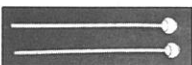
- 12-3 Green Yarn/Brown Rubber
- 13-4 Blue Yarn/Light Green Rubber
- 13-7 Blue Yarn/Maple (Wood)
- 15-5 Aqua Yarn/Dark Green Rubber

GRADUATED SETS OF FOUR



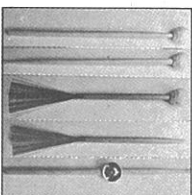
- 50-1 Red Trim Soft Yarn (¥6,500)
- 2 Blue Trim Medium "
- 3 Green Trim M-Hard "
- 4 Yellow Trim Hard "
- 51-1 Red Trim Soft Cord (¥7,600)
- 2 Blue Trim Medium Cord
- 3 Green Trim M-Hard Cord
- 4 Yellow Trim Hard Cord

MUSHROOM HEADS (¥3,800)



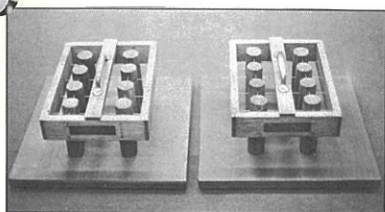
- 61 Yellow Yarn Medium
- 62 Yellow Cord Medium

ROUIE BELLSON DRUMSET MALLET



- LB-1 Drum Mallet (¥3,500)
- LB-2 Stick Mallet (¥3,500)
- LB-3 Brush Mallet (¥3,700)
- LB-4 Stick Brush (¥2,100)
- LB-5 Jingle Stick (¥2,000)

珍しい打楽器



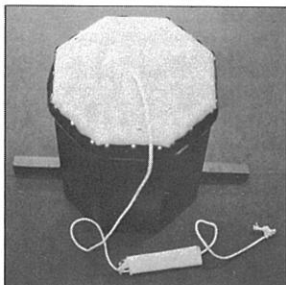
Small Marching Men Effect ↑

小規模な団体が行進する時の足音を出す。
¥48,000

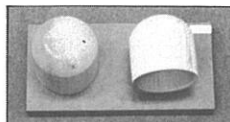


Cricket Effect ↑
(クリケット・イフェクト)
こおろぎの鳴き声を出す楽器。
¥4,600

Lion Roar (ライオン・ロアー) ↓
名前の通りひもをこすることによってライオンの
はえる声が出る。 ¥46,800

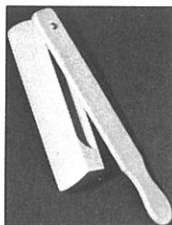


Dog Bark Effect ↓
ライオン・ロアーを小さくしたような楽器で犬の
鳴き声が得られる。
¥4,500

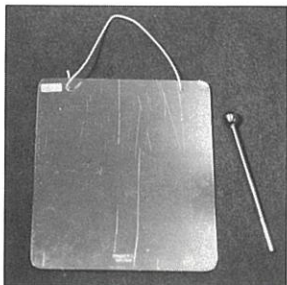


Horses' Hoofs Effect
仔馬が駆足する時の
足音を出す。
¥3,700

Bell Plate (ベル・プレート) ↓
特別加工処理された鉄板、マレットの
種類やたたく場所によって音色が多彩
に変化する。
マレット付 ¥6,300



Chicken Clucker
(チキン・クラッカー)
取手の部分をすり合わ
せるようにこすると、
にわたりのこっつと
いう鳴き声が出る。
¥6,900



通信販売申込み受付中

●J.P.Cでは、地方の会員の皆様のために通信販売を行なっております。ご購入の品物がありましたら、電話または手紙(葉書)で下記の事項を明記の上、ご注文下さい。

- ①商品の名前
- ②メーカー
- ③規格、品番
- ④数量
- ⑤お届け先住所
- ⑥会員No.
- ⑦氏名
- ⑧Tel.
- ⑨お支払い方法
 - ①現金書留
 - ②銀行振込
 - ③郵便振替
 のいずれか希望

●品物をご注文を受け付け次第、速やかに発送致します。なお、1ヶ月を過ぎても届かない場合は品切れ等が考えられます。期間を要しても是非必要な場合はその旨お知らせ下さい。入荷次第至急お送り致します。

●お支払いは品物の到着を確認の上、上記のいずれかの方法で1週間以内に完了して下さい。

●会員の皆様には会員価格(定価の1割~2割引)でご注文の品をお届け致しております。この場合、送料を品物の代金に組み入れる場合(小さな品物)と、受取人負担として品物が到着した時に送料をお支払いいただく場合(大きな品物)とがあります。その方法はJ.P.Cにお任せ下さい。

●カタログご希望の方は、楽器の種類・メーカー等を明記の上、手数料300円(切手可)を添えてお申し込み下さい。カタログによっては有料の場合もありますからご了承願います。

★限定入荷★

A.ジルジャン EARTHシンバル

(20"、21"、22" でシンバルを磨き上げる前の厚いまま出荷され、ドラムの効果が出る他、今迄にない音作りが出来ます)

入荷ご案内

品名	メーカー	品番	規格	価格
ティンパニー	プレミア	824	22 $\frac{1}{2}$ "、25"、28"、30 (銅) ゲージ付	1,980,000
		820	25"、28" (銅) ゲージ付	980,000
		832	32" (銅) ゲージ付	700,000
シロホン	マッサー	M-50	F~C3 $\frac{1}{2}$ oct. A=442 ローウッド音板	500,000
		M-51	F~C3 $\frac{1}{2}$ oct. A=442 ケロン音板	405,000
マリンバ	プレミア	600	C~C 4 oct.	668,000
ピブラホン	プレミア	751	F~F 3 oct.	568,000
チャイム	プレミア	865	C~F1 $\frac{1}{2}$ oct.	640,000
銅 鑼	K.M.K	44"	中国製スタンド・パチ別	650,000
		40"	" "	450,000
		32"	" "	200,000
		30"	" "	170,000
		マーチンガーカッション	ラディック	592
"	"	593	テナードラム15" X 12"	98,000
"	"	428	バスドラム 26" X 10"	125,000
"	"	675	ティンパム・トリオ10"、13"、16"	236,000
スチール・ドラム	マッサー	M-67	シロホンC~G2 $\frac{1}{2}$ oct.ケ 音板	301,000
			29音ソロ用	132,000
			28音アルト2点セット	275,000
テンブル・ブロック	ラディック	101	5音セット、スタンド・マレット付	62,000
ボンゴ	ラディック	2356P	6"、8" スタンド別	73,000
スネア・ドラム	ヒンガー	SD-5	14" X 5"	108,000
		SD-6	14" X 6 $\frac{1}{2}$ "	110,000
"	"	SNST	14" X 6 $\frac{1}{2}$ " ~ 8"	150,000
"	プレミア	35	14" X 5" メタル胴	67,000
"	"	36	14" X 6 $\frac{1}{2}$ " メタル胴	72,000
"	ラディック	472P	14" X 6 $\frac{1}{2}$ " 木胴	82,000
"	グレッツ	4160	14" X 5" 木胴	70,000
"	"	4157W	14" X 5" メタル胴	70,000
"	"	4153W	14" X 6 $\frac{1}{2}$ " 木胴	78,000
コンサートバスドラム	ラディック	808P	40" X 18"	255,000

◀J.P.Cだより▶

●お友達を御紹介下さい。準会員券が新しくなりました。もっと多くの方に、JPC会員の特典を利用して頂きたいものです。

●この春、住所変更、所属団体変更(あるいは名前の変更)等された方がたくさんいらっしゃる事と思います。大至急事務局までお知らせ下さい。引越しをされる際、郵便局に移転届けが出ている場合は、一年間転送してもらえますが、期間が過ぎますと返送されてしまいます。よって、住所不明とわかった時には、一年も前に引越した後だった、という様な事が現に起きています。しかし——現在住所不明の方には、このお知らせも読んで頂けない訳なのです……。

●只今会費受付中

54年分会費(1000円)を同封の振込用紙にてお振込み下さい。事務局まで持参されても結構です。

尚、御入会の月日にかかわらず、毎年1月1日~12月末日を1年間として扱いますので御了承下さい。

●皆様のお便りをお寄せ下さい。

JPCに企画して欲しいアイデア、店に置いて欲しい楽器、んなスタンドがあったら……、地方で不便を感じる事、どのようなカタログがあれば便利か、こういう指導をして欲しい、等々まだ色々あると思いますが、何でも結構です。皆様のJPCをより良いものにして行く為に御協力をお願い致します。尚、採用の方には薄謝を差し上げます。

編集後記

ようやく、本当の春がやってまいりました。きのう暖かだったから今日も大丈夫かな、と思つて薄着をしたら風邪をひいてしまった……そんな冬でした。皆様はいかががでしょうか。

◇いよいよ新学期です。環境が急に変わった方も多いことでしょう。新しい世界に胸をふくらませて「よし、今年も……何をなさいますか。」

◇冬の間に「よし、何をなさいますか。」と、さあ起きて身体を動かしたい人、信じられない程かたくなっています。太鼓をたたくためには、まず健康な身体と良い姿勢、それが日常生活にも大きく反映する事を忘れないようにしたいものです。

◇JPCでも一年の中で最も忙しい時期を迎えました。会員の増えるのが楽しみです。何事にも活気づく、春です。

◇あなたの街に、もうつばめはやって来ましたか。季節のお便りなどもお寄せ下さい。お待ちしております。

昭和54年4月1日発行
発行所

J.P.C事務局

〒111東京都台東区西浅草一―七―一
(武蔵ビル2F)

電話 ○三―八四五・三〇四一(代)

郵便口座番号 東京九―一五三―一五

加入者名 ㈱コマキ楽器